

	English	中文	交通アクセス・地図	お問い合わせ	サイトマップ	サイト内検索
	受験生の方	広大へ留学希望の方	一般・地域の方	企業の方	卒業生の方	在学生・保護者の方

大学案内

入試情報

教育・学生生活

研究

社会連携

留学・国際交流

学部・大学院等

研究所・施設等

広報・報道

採用情報

校友会・同窓会

支援財団・基金

図書館・博物館等

大学病院

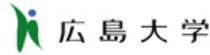
附属学校

[トップページ](#) > [広報・報道](#) > [報道発表・報道された広島大学](#) > [平成19年1月-12月](#) > フェイシャルセラピスト かづきれいこ先生による卒業研究指導の実施

フェイシャルセラピスト かづきれいこ先生による卒業研究指導の実施

広島大学学長室広報グループ  
〒739-8511 広島市鏡山 1-3-2  
TEL:082-424-6017 FAX:082-424-6040  
E-mail:koho@office.hiroshima-u.ac.jp  
(※@は半角に置き換え送信してください。)

NEWS RELEASE



平成19年11月19日

### フェイシャルセラピスト かづきれいこ先生による 卒業研究指導の実施

広島大学は、リハビリメイク提唱者として著名なかづきれいこ氏をお迎えし、11月27日(火)に本学霞キャンパスにおいて、学生の卒業研究指導を行いますので、お知らせいたします。

かづき氏が提唱するリハビリメイクは、メイク前に顔の血流マッサージを行い、肌の疲れをとったり、血色を良くし、化粧崩れを防ぐことが大きな特徴のひとつですが、化粧品そのものではなくその技術が重要な位置を占めています。

通常被検者は、施術により顔が引き締まり、すっきり小顔になったことを目を感じ、感覚として効果を実感している訳ですが、本実習では、学生自身が被検者としてかづきメイクを体験します。施術後どの程度むくみがとれたかを機械で測定し、変化の様子を見た目だけではなく数字で表すことにより、その効果を実証するためのデータを収集し卒業研究の総仕上げを行います。2006年4月から歯学部非常勤講師として講義を担当、2007年からは実習も担当されていることから、今回の卒業研究指導が実現しました。

多くの女性にとってメイクがうまくいった日は、自分の顔が好きになり、心まで元気になる「今日も頑張りよう!」と思えるものですが、例えば更年期障害特有の症状に悩む人に対してメイクを施した場合、本人評価結果では、顔が赤くなる、汗をかく、夜中に目が覚めるとかの症状に対し改善効果があることがわかっています。自律神経がもたらす不定愁訴に効果があることを数値で証明することが可能になれば、メイクセラピーへの理解がより進み、現在顔にトラブルを抱えて外観に悩んでいる人が元気になる手助けができると期待されます。

## 記

日 時: 平成19年11月27日(火) 13:00~15:00(予定)

場 所: 広島大学霞キャンパス 歯学部A棟5階セミナー室(広島市南区霞1-2-3)  
(広島大学病院(歯科)玄関ロビーEVで5階へ)

[> かづきれいこ氏のプロフィール](#)

## 【お問い合わせ先】

広島大学歯学部口腔保健学科 口腔保健工学講座教授 二川浩樹

TEL:082-257-5097

FAX:082-257-5097

E-mail:hirocky@hiroshima-u.ac.jp

(@は半角@に置き換えた上、送信して下さい。)

広大公式アカウント一覧

 Twitter

 Facebook  
(日本語版)

 Facebook  
(英語版)

 YouTube

 行事カレンダー

 ストリートビュー

 キャンパスカメラ

 学内ポータル



# 広島大学

	English	中文	交通アクセス・地図	お問い合わせ	サイトマップ	サイト内検索
	受験生の方	広大へ留学希望の方	一般・地域の方	企業の方	卒業生の方	在学生・保護者の方

大学案内

[トップページ](#) > [広報・報道](#) > [報道発表・報道された広島大学](#) > [平成19年1月-12月](#) > かづきれいこ氏プロフィール

入試情報

かづきれいこ氏プロフィール

教育・学生生活

【かづきれいこ氏プロフィール】

研究

REIKO KAZKI Webページ (<http://www.kazki.co.jp/kazki/profile/>) からの抜粋

社会連携

留学・国際交流

大阪生まれ。  
フェイシャルセラピスト、歯学博士

学部・大学院等

REIKO KAZKI 主宰。

研究所・施設等

医療機関と連携し、傷ややけど痕のカバーや、それにとまなう精神のケアをおこなう“リハビリメイク”の第一人者。

広報・報道

幼少から心臓病のために、冬になると“顔が真っ赤”になる悩みを持っていたが、30歳の時に手術し完治。それを機にメイクを学び、活動を開始。老人ホーム等へのメイクボランティアにも力を注ぐ。

採用情報

リハビリメイクを通じて、多くの人が抱える「顔」の問題にメンタルな面からも取り組むフェイシャルセラピストでもあり、またその養成に力を注ぐ。

校友会・同窓会

女性の側に立ったユニークな理論は、多くの女性に支持されており、広い世代の雑誌やTVなどで活躍。また、学会誌にリハビリメイクに関する論文を発表し、メイクの価値を高めるために企業、病院、大学、学会、公共団体などで講演活動を実施している。

支援財団・基金

図書館・博物館等

NPO法人フェイシャルセラピスト協会理事長

大学病院

新潟大学歯学部臨床教授・早稲田大学感性領域総合研究所客員教授

附属学校

新潟大学教育人間科学部非常勤講師・東京女子医科大学非常勤講師・日本医科大学形成外科学教室非常勤講師・大阪市立大学大学院医学研究科形成外科学非常勤講師・広島大学歯学部非常勤講師・日本歯科大学新潟生命歯学部歯科矯正学講座非常勤講師・佐賀女子短期大学客員教授・大阪河崎リハビリテーション大学客員教授など

広大公式アカウント一覧



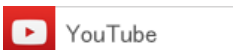
Twitter



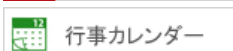
Facebook  
(日本語版)



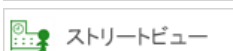
Facebook  
(英語版)



YouTube



行事カレンダー



ストリートビュー



キャンパスカメラ



学内ポータル

[> 広島大学公式ウェブサイトについて\(サイトポリシー\)](#) [> プライバシーポリシー](#)

Copyright(C) 2003-2014 広島大学  
\*電話番号・所在地  
<編集>: 広島大学広報グループ  
✉ [お問い合わせはこちら](#)